

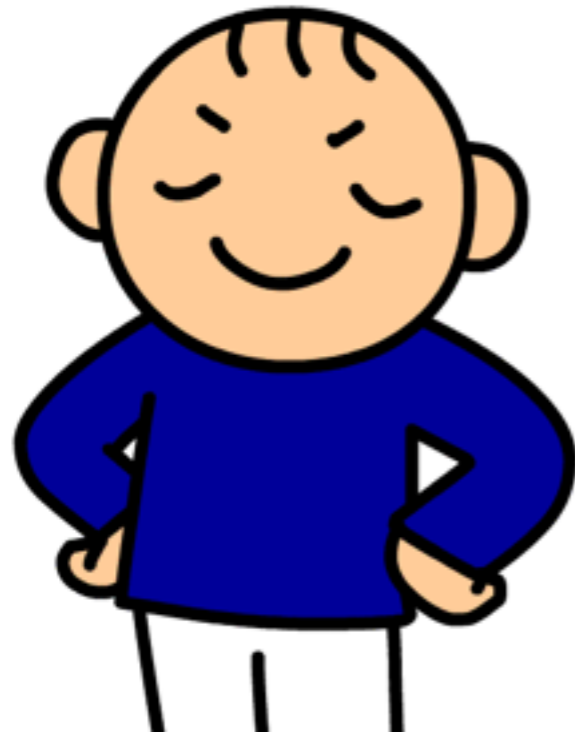
「魔法のプロジェクト2016～魔法の種～」

自閉症児の「わかった」という見通しと
「○○したい」を引き出すiPadの活用
～ビデオモデリングとコミュニケーション場面を通して～

赤嶺 太亮

沖縄県立大平特別支援学校

対象児Aさん



- ・小学部6年生男児
- ・重度知的障害を伴う自閉性障害
- ・有意味な発語はないが、言葉かけ（立って、座るよ、こっちおいでなど）や指差し、周囲の状況を手掛かりに活動することができる

S-M社会生活能力検査の結果（H27.7.22）

身辺自立	移動	作業	意思交換	集団参加	自己統制
2-6	2-4	2-2	1-6	1-8	0

社会生活指数(SQ) 20

Aさんが好きなこと・得意なこと

音楽が大好き。ぴよんぴよんと飛んで嬉しさを表現
集団で活動すること

動画

■ Aさんが好きなこと・得意なこと

「ちょうだい」のポーズをすることがある（給食時のみ）
音の鳴るおもちゃやiPadのアプリや動画



動画

■ Aさんが難しいこと、困っていること

泣いたり、怒ったり、相手を叩いたり
して自分の思いを伝える



その背景には・・・



活動に見通しが持てない
指示理解が難しい



要求手段をもたない

Aさんが難しいこと、困っていること

Aさんは、きっとこんな思い

次に何をやるのか不安！！先生の勝手な指示でわからない！わかるように伝えてくれない！

伝えたいことがあるのに方法がない！



意味がわからないから怒っているのに注意される！

伝え方がわからないから叩くと注意される！

悪循環

指導のねらい



活動に見通しが持てない
指示理解が難しい

要求手段をもたない



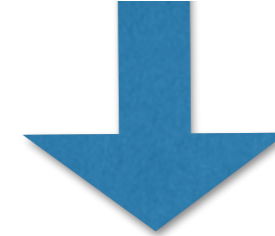
取り組み①

iPadを活用した
ビデオモデリング



取り組み②

AACの活用
(写真カードやiPad)



気持ちの安定や満足感が一体となって
不適応行動が減るのではないかと

指導のねらい

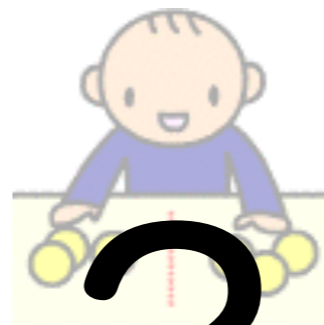
不適応行動が減ると・・・？

取り組み前



朝

帰り



取り組み後

■ 取り組み① iPadを活用したビデオモデリング

取り組み①

iPadを活用した ビデオモデリング



取り組み① iPadを活用したビデオモデリング

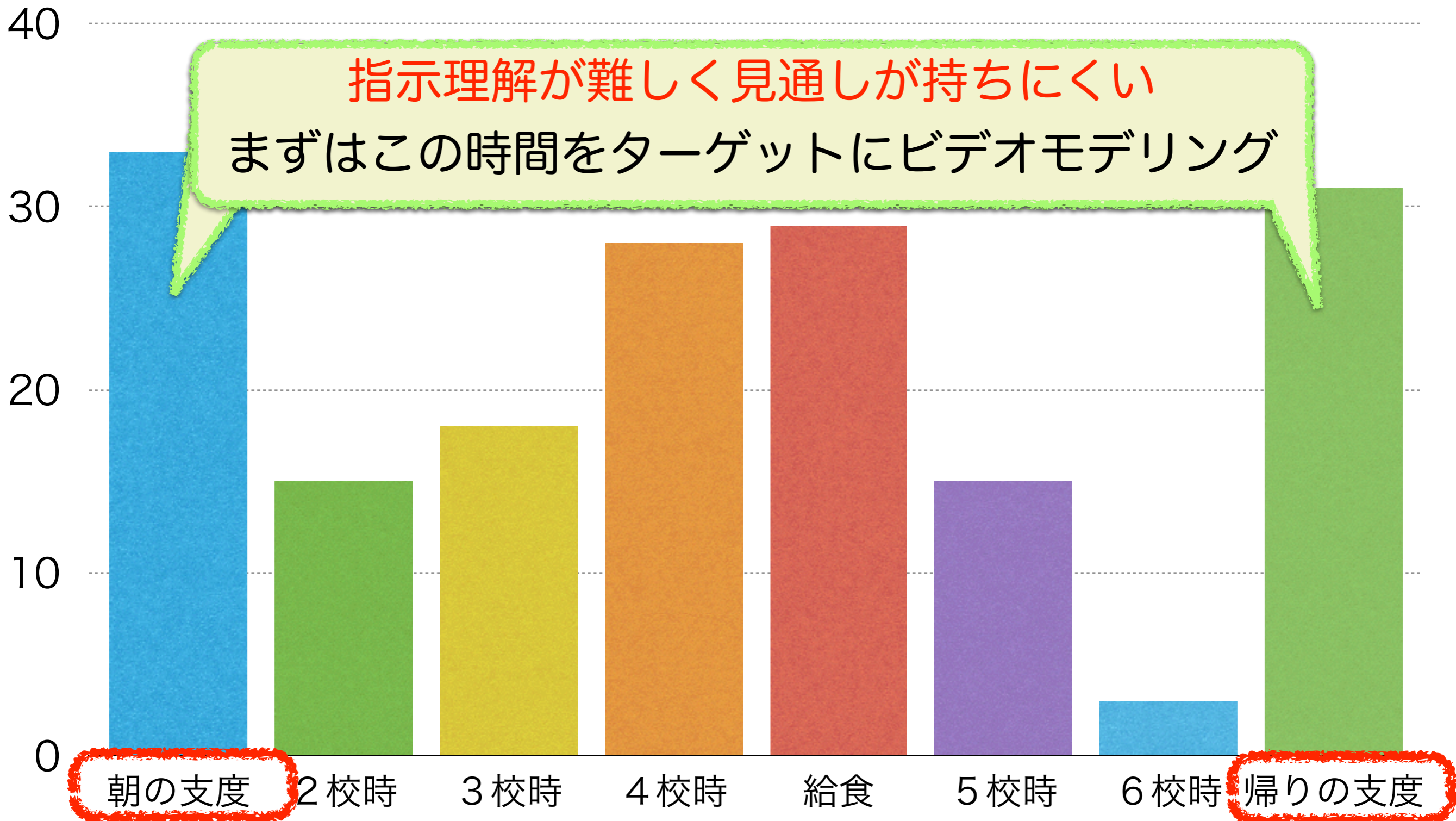
あらかじめ録画された朝や帰りの支度の様子を
Aさんが観ながら活動する

Aさんが観ているのは
先生が着替えをしている動画



取り組み① iPadを活用したビデオモデリング

時間割別でみた「怒る・叩く・泣く」の回数 (4/18~5/13)



取り組み① iPadを活用したビデオモデリング

なぜ動画にしたのか・・・？

動画と音声でイメージしやすい

一目で「今何をするのか」見通しがもてる



を使うと・・・

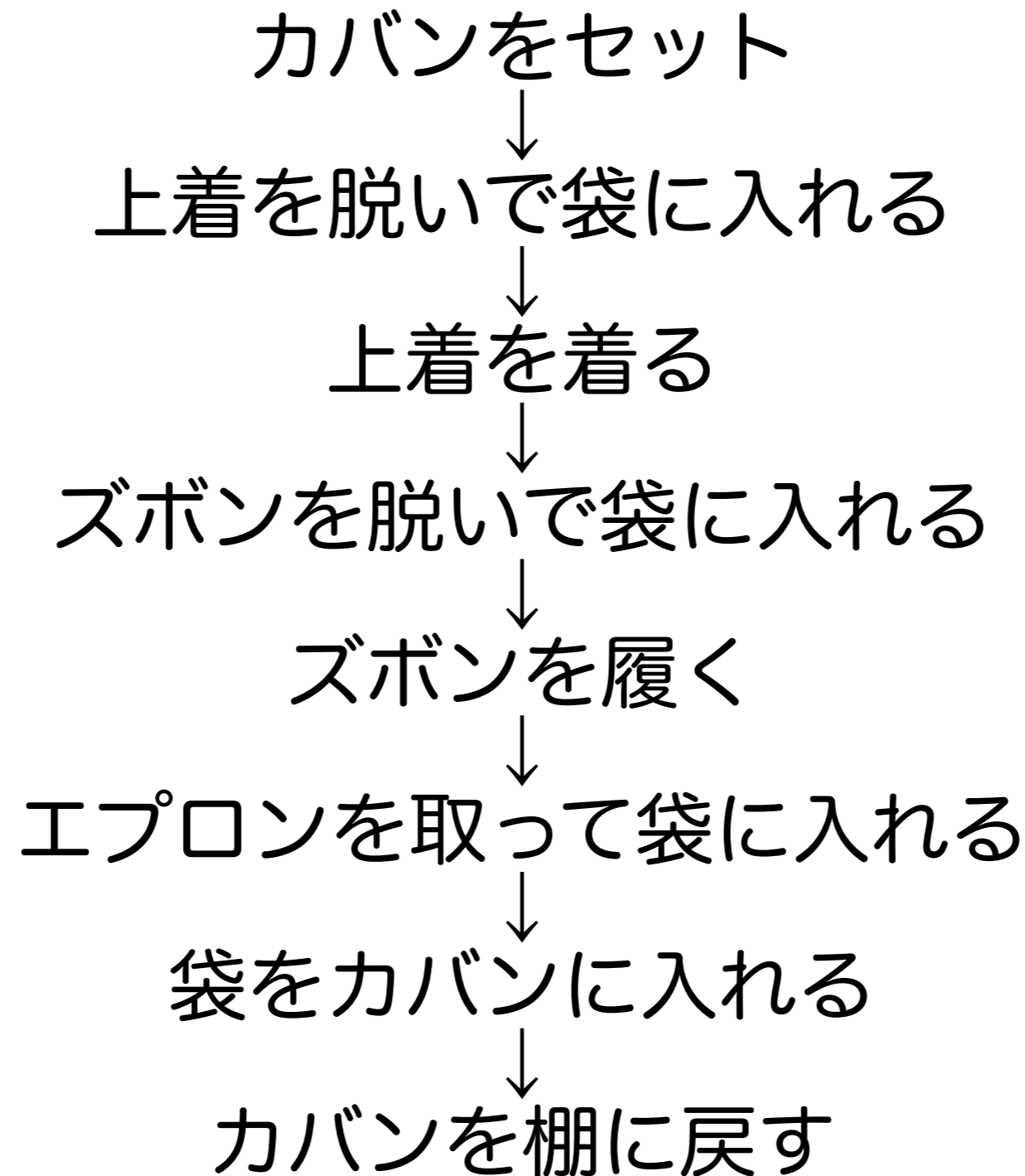
持ち運びが簡単

動画を簡単に作れる

いずれはAさんが自分で操作できる？！

取り組み① iPadを活用したビデオモデリング

帰り支度のモデリング



取り組み① iPadを活用したビデオモデリング

動画の一例（ズボンを履く）



取り組み① iPadを活用したビデオモデリング

着替えの動画を意識して観ている様子（6月初旬）

《動画》

これまでの経験からAさんは「指示待ち」になっている。動画を観ながら「洋服を脱ぐのかな？」とわかっているようであるが「これでいいんだよね？」と先生の表情をうかがっている。

取り組み① iPadを活用したビデオモデリング

少しずつ流れがわかってきたAさん（6月中旬）

《動画》

まだ先生の表情をうかがっているが、この時期には動き出しがスムーズになり、少しずつ自分から支度を進められるようになってきた。

取り組み① iPadを活用したビデオモデリング

動画を観ながらスムーズに取り組む様子（7月中旬）

《動画》

先生の表情をうかがうことはなく「洋服を脱いで、次は片付ける」「ズボンを履いたらエプロンを取る」など次に何するか活動の流れがわかり落ち着いて取り組んでいる。

取り組み① iPadを活用したビデオモデリング



動画を使ってみて**行動に影響するポイント**

先生モデルのほうが

動きがスムーズになった

モデルの動きの**テンポ**や**滑らかさ**



先生モデル

取り組み① iPadを活用したビデオモデリング



動画を使ってみて**行動に影響するポイント**

情報の精選

短めの動画にする、動画の区切り方やつながぎ

動きに合う音声

「○○します」「次は○○です」など端的な言葉

できたことのフィードバック

■ 取り組み② AACの活用 (写真カードやiPad)

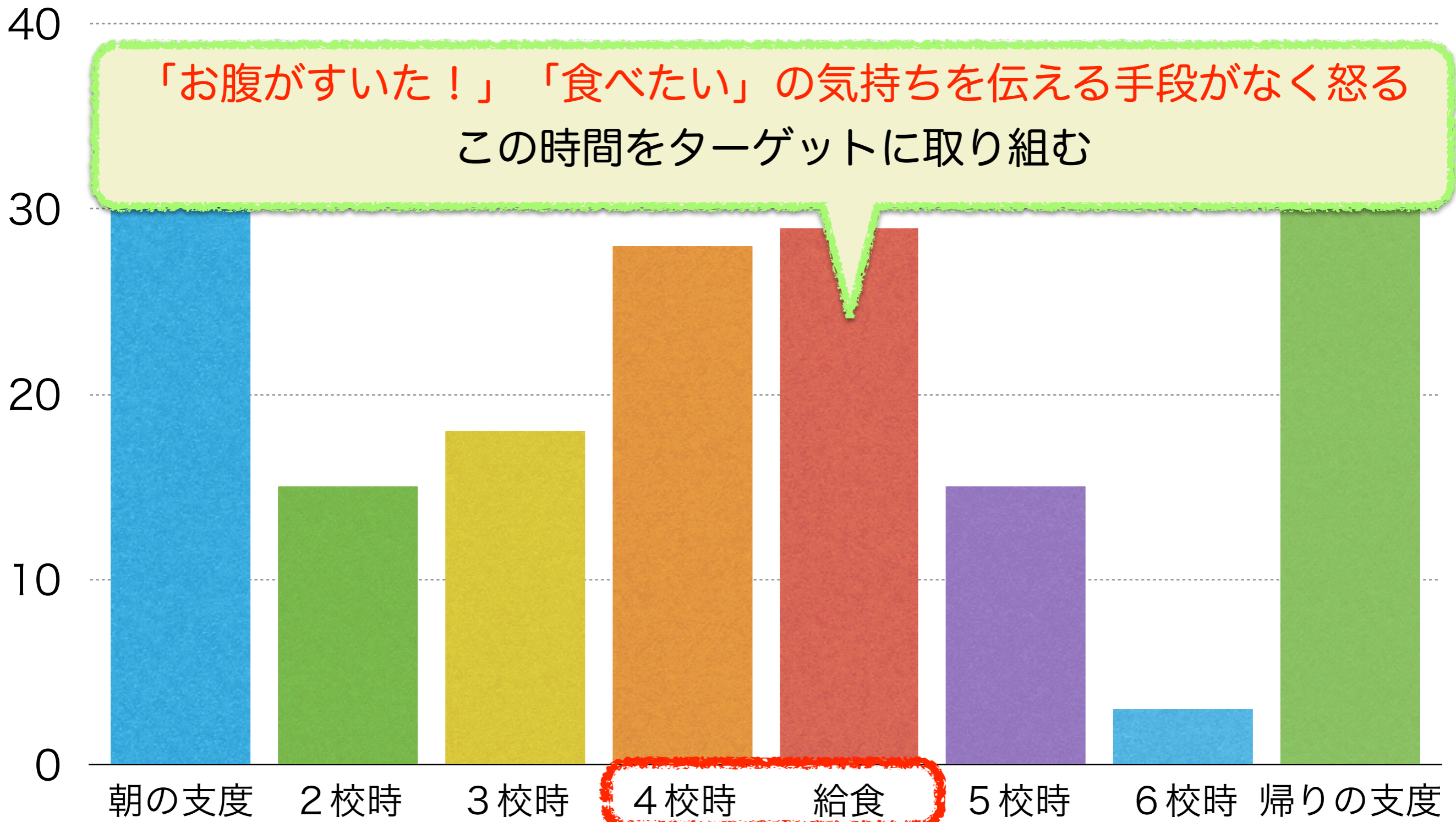
取り組み②

AACの活用 (写真カードやiPad)



取り組み① iPadを活用したビデオモデリング

時間割別でみた「怒る・叩く・泣く」の回数 (4/18~5/13)



取り組み② AACの活用（写真カードやiPad）

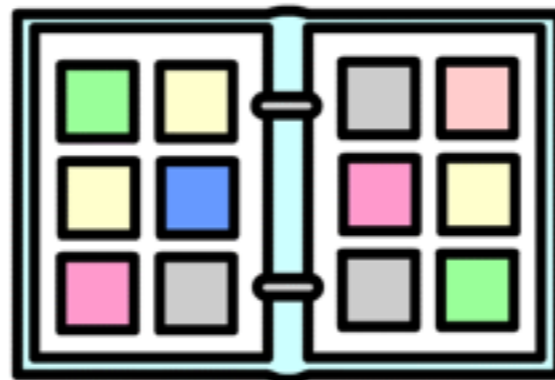
Aさんの適切な要求表現を引き出す

Aさんが好み自発的な要求がある場面や物を題材にして

気持ちを伝える手段



×



写真カード


=




写真カードやiPadなどのツールを使うこと
とで自分の思いや願いが叶う」
という楽しさを積み重ねていくこと

取り組み② AACの活用（写真カードやiPad）

Aさんがカードを手渡すと先生が応える



水が飲みたい！



おかずを入れて！



弁当が食べたい！

取り組み② AACの活用（写真カードやiPad）

弁当が食べたくて怒るAさん（6月上旬）

《動画》

「給食ではなく家庭からの弁当が食べたい」という
気持ちがうまく伝えられず怒るAさん

取り組み② AACの活用（写真カードやiPad）

カードや指差しなどを使って伝えようとするAさん（7月上旬）

《動画》

写真カードや身振り、目を合わせるなどさまざまな方法で「弁当が食べたい」気持ちを表現するAさん

Aさんの変化

Aさんの変化



Aさんの変化

提示された動画を観ながら
活動できることが増えてきた

帰りの支度におけるAさんの行動

	ベースライン				ビデオモデリング							
	5/24	5/26	5/30	6/3	6/7	6/9	6/14	6/21	6/30	7/5	7/7	7/12
カバンをセット	×	△	△	×	△	△	○	○	○	○	○	○
上着を脱いで袋に入れる	△	△	×	△	△	○	○	○	△	○	○	○
上着を着る	×	×	△	△	×	△	△	△	△	△	○	○
ズボンを脱いで袋に入れる	△	×	×	△	△	×	○	△	○	○	○	○
ズボンを履く	×	△	×	×	△	×	△	△	○	○	○	△
エプロンを袋に入れる	△	△	×	×	△	△	△	△	○	○	○	○
袋をカバンに入れる	×	×	△	×	×	△	×	△	△	○	○	△
カバンを棚にもどす	△	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○

○自分からできた △支援あり（指差しや言葉かけ） ×やらない

Aさんの変化



給食場面では・・・

1ヶ月ほどで写真カードを使ったコミュニケーションを理解
伝えたいことに合ったカードを渡すことができるようになった
目を合わせる、様子をうかがう、身振りなどで伝えようとする



「伝わった」という楽しさを積み重ねることで
「もっと伝えたい」気持ちが高まってきた！

Aさんの変化

生活場面では・・・

「○○したい」の要求をカードで伝える場面が増えてきた



おもちゃで
遊びたい



あついです

Aさんの変化

時間割別でみた「怒る・叩く・泣く」の回数 (6/17~7/8)

40

30

20

10

0

「怒る・叩く・泣く」の回数が減った

朝の支度 2校時 3校時 4校時 給食 5校時 6校時 帰りの支度

今後の見通し

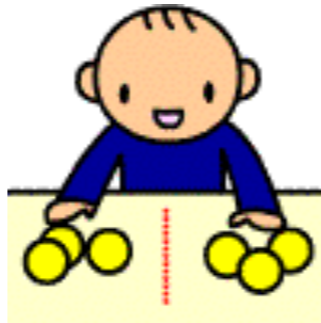
不適応行動が減ると・・・？

取り組み前



朝

帰り



取り組み後

今後の見通し

気持ちを伝える手段

Aさんが指差ししたり要求したりしたものを写真に撮って加えていく



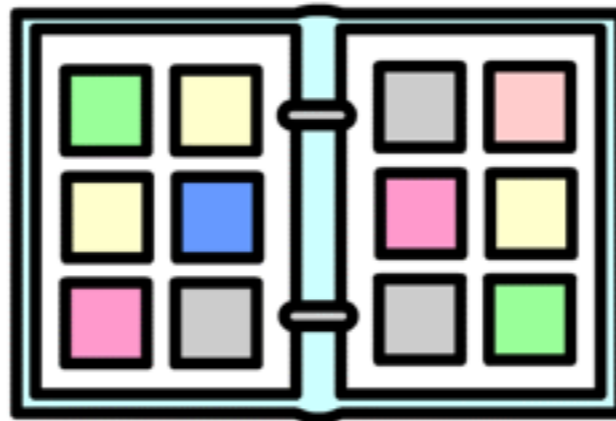
×



=



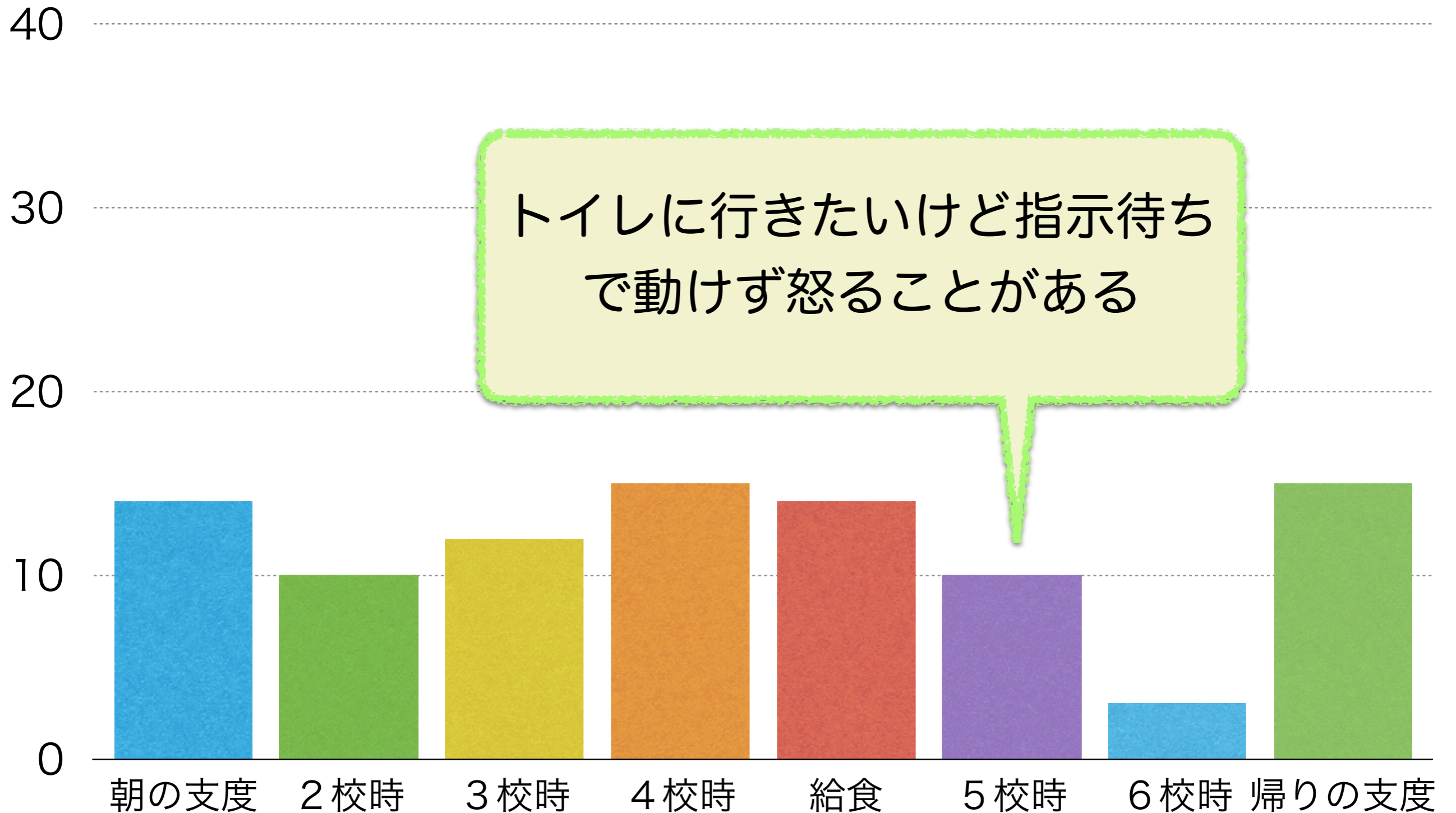
iPad



写真カード

Aさんの変化

時間割別でみた「怒る・叩く・泣く」の回数 (6/17~7/8)



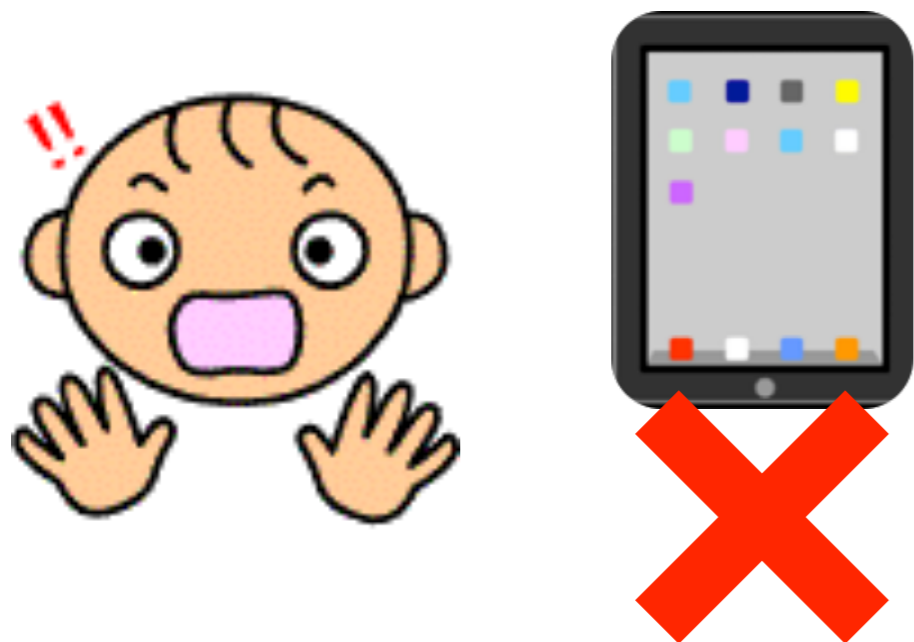
今後の見通し

動画でなくてはいけないのかな？

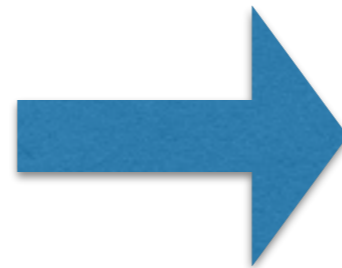
動画がないとできなくなるのかな？

動画は他の方法に替わっていくのかな？

最近こんなできごとが・・・



動画が動かなかった



動画がなくても
着替えができた

■ 今後の見通し



AさんにとってiPadの動画は・・・



「わかった！」

「やってみよう！」のツール

見通しや自信がもてると
動画でなくても自分で活動できる



はAさんの選択肢や活動の幅を広げる

ご清聴ありがとうございました

